

アビリンピックおおいた2024

【 喫茶サービス競技課題（チャレンジコース） 】

1. 競技概要

模擬的に設置した喫茶店に来店されたお客様に対して、お客様の立場に立ったサービスやスタッフとの連携などの喫茶サービスを行う上での基本的な技術を競います。

2. 競技方法と競技時間

（１） 競技時間は選手１人につき最大７分、回数は１回です。

（２） お客様は、主催者が用意します。

選手１人につき、１つのテーブルを担当し、お客様の入店から退店後の片付けまでの一連を行います。７分以内に終わらない場合はその時点で終了となります。

（３） 競技の順番は事前に事務局の抽選により決定し、当日に発表します。

（４） 当日の練習は行いません。

開始前に競技委員から、競技の流れについて説明があります。

この時、質問があれば、受付けます。説明時には介助者の方も同席することができます。

（５） 対応に困ったことや、分からないことがある場合は、店長役のスタッフに聞くことができます。

（６） レジ対応（飲食に関する代金受領）は行いません。

（７） 競技に使うメニュー、伝票、食器等は別紙のとおりです。

3. 競技内容

ア 喫茶業務にふさわしい身だしなみができていること。

＊競技開始前に一斉に審査を行います。

- イ 接客業務に必要なあいさつや場に応じた対応ができること。
- ウ 常にお客様に気を配り、笑顔でお客様の立場に立ったサービスができること。
- エ お客様が来店されてから帰られた後の片づけまでの一連の接客業務が、正確かつスムーズにできること。

オ 競技の手順・流れ

〈位置に着く〉選手待機場所から競技開始の立ち位置まで移動

手を挙げて「はじめます」と競技委員に伝える



競技開始

〈案内〉・客席へ案内する

- ・おしぼり、冷水をだす *冷水は選手がグラスに注ぐ

〈注文〉・注文を受ける

- ・伝票記入 *テーブル番号、注文数、担当者名(名字のみカタカナで可)
- ・注文を通す *スタッフとの連携が必要です。

〈提供〉・シュガーやミルク、スプーン、ストローなどの必要な物をセットする

(*レモンティーを注文された場合、レモンはキッチンスタッフが準備します)

- ・商品を提供する

〈見送り、片付け〉

- ・お客様を見送る *会計はありません
- ・テーブルの後片付けをする

〈競技の終了〉立ち位置に戻り、手を挙げて「終わります」と競技委員に伝える。

4. 感染症拡大防止等

- (1) マスクの着用については、個人の判断にお任せします。
- (2) 手指の消毒については、競技会場内にアルコール消毒液を準備していますので、適宜、使用してください。

5. その他

- (1) 普段着用しているユニフォーム（エプロン、三角巾）等喫茶サービスにふさわしいと思われる服装を各自準備してください。新調する必要はありません。

＊当日は各自が準備した服装の上からゼッケンを着用して競技を行います。

- (2) 競技成績の評価にあたっては、障害の種類・程度及び競技の順番は考慮しません。

- (3) 大会当日に競技方法等一部変更する場合がありますので予めご承知おきください。

その場合は、変更点等を当日の競技前に説明します。

- (4) 競技が終了したら、表彰式まで自由時間になります。

- (5) 競技終了後はアンケートの記入にご協力ください。